

糖尿病センター(糖尿病内科)



診療科長
(外来部門)
山田 和範

専門医資格等
京都大学医学博士
京都大学臨床教授
専門分野
糖尿病
得意疾患
糖尿病



診療科長
(入院部門)
河野 茂夫

専門医資格等
日本糖尿病学会 糖尿病専門医
日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医・指導医
日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・指導医
日本糖尿病学会 評議員
京都大学医学博士
京都大学臨床教授
専門分野
糖尿病
得意疾患
足病変



医長
中川内玲子

専門医資格等
日本糖尿病学会 糖尿病専門医
日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医
専門分野
糖尿病
得意疾患
足病変

□ スタッフ

平成25年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	村田 敬	日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医 日本糖尿病学会 糖尿病専門医 東京大学医学博士	糖尿病	若年者糖尿病
医師	小鳥 真司	日本糖尿病学会 糖尿病専門医 日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医 日本内科学会 認定内科医 日本肥満学会 肥満症専門医 日本抗加齢医学会 専門医 京都大学医学博士	糖尿病	糖尿病
医師	岸 純一郎		糖尿病	糖尿病
専修医	四枚田耕平	日本内科学会 認定内科医	糖尿病	糖尿病
専修医	伊藤 遼	日本内科学会 認定内科医	糖尿病	糖尿病
専修医	水谷結香子	日本内科学会 認定内科医	糖尿病	糖尿病
専修医	渡邊 知一	日本内科学会 認定内科医	糖尿病	糖尿病
臨床研究センター長	島津 章	日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医・指導医 日本糖尿病学会 糖尿病専門医 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本病態栄養学会 認定NSTコーディネーター 京都大学医学博士 京都大学臨床教授	内分泌代謝疾患、検査医学、神経内分泌	内分泌代謝疾患、検査医学、神経内分泌
予防医学研究室長	坂根 直樹	日本内科学会 認定医 日本肥満学会 評議員 京都府立医科大学医学博士	糖尿病	糖尿病教育

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
臨床代謝 栄養研究 室長	浅原 哲子	日本内科学会 認定内科医 日本糖尿病学会 糖尿病専門医・研修指導医 日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医・指導医・評議員 日本心血管内分泌代謝学会 評議員 日本肥満学会 肥満症専門医・指導医・評議員 日本肥満症治療学会 評議員 日本動脈硬化学会 評議員 日本病態栄養学会 評議員 京都大学医学博士 京都大学非常勤講師	糖尿病、肥満(メタボリックシンドローム)疾患	糖尿病、肥満(メタボリックシンドローム)疾患
非常勤医師	重光 松崇		糖尿病	糖尿病
非常勤医師	吉良 友里	日本糖尿病学会 糖尿病専門医 日本内科学会 認定内科医	糖尿病	糖尿病
非常勤医師	小谷 和彦	日本内科学会 総合内科専門医 日本臨床検査医学会 臨床検査専門医 日本動脈硬化学会 評議員 自治医科大学医学博士	糖尿病	糖尿病

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本糖尿病学会認定教育施設 日本肥満学会認定専門病院 FH診療認定施設
-------	---

- 生活習慣病である糖尿病の治療には、患者さんご自身が自己管理能力を身につけることが大切です。当科では糖尿病教育、すなわち患者さんへの教育を実施すると同時に、患者さんに対する指導能力を高めた教育スタッフを育成し、より一層の治療実績アップに努めます
- 地域の糖尿病基幹病院としての責務を果たすべく、地域連携に努めます

□ 主な対象疾患

2型糖尿病、耐糖能異常、1型糖尿病、肥満症、メタボリック症候群、糖尿病神経障害と糖尿病足病変、糖尿病腎症、糖尿病網膜症(眼科)、妊婦糖尿病、脂質異常症(高脂血症)、糖尿病性昏睡、重症低血糖

□ 診療(業務)内容

・糖尿病センターでは一般糖尿病外来および入院での診療に加えてさまざまな専門外来を開設し、さまざまなタイプの糖尿病および関連疾患およびそれらの合併症の充実した診療活動につながっている。

下記に専門外来の診療活動について紹介する。

- ・フットケア外来 毎週月曜日14時~/フットセンター外来 毎週火曜日14時~ (2000年開設) フットケア外来では、主に糖尿病に由来する足病変に対応し、全国各地からの紹介患者を集めている。また、非糖尿病足病変患者に対する問い合わせも多く、難治性の足病変を扱う集学的な欧米型のフットセンターを目指している。フットセンター外来では初診は糖尿病センターで行い、一般診察をした上で、関係担当診療科へ紹介している。
- ・フットウェア外来(月2回:木曜日13時~16時 完全予約制) フットウェア外来では義肢装具士がオーストリア人の整形外科靴マイスター(Orthopedic Shoe Meister)と協力して、靴・装具の指導や調整にあたっている。
- ・1型糖尿病外来(2005年開設) 毎週 火曜日9時~16時・金曜日9時~12時/インスリンポンプ外来(2010年開設) 毎週 月曜日 14時~16時

1型糖尿病はインスリン分泌の廃絶を特徴とする。生命維持のみならず慢性の合併症予防のためにはインスリンを上手に用いて平均血糖レベルや血糖値のバラツキをコントロールすることが重要である。1型糖尿病外来で

は、重症低血糖を起こすことなく平均血糖レベルを改善する方法（カーボカウント、修正インスリンなどによるインスリン自己注射）につき、医師・看護師・管理栄養士のチームがわかりやすく指導している。インスリンポンプ療法（CSII）はこのためのきわめて有効な血糖管理法である。2014年3月末の1型糖尿病外来通院患者数は196名（うち新患34名）、インスリンポンプ療法を行っている患者は74名（2013年度新規導入11名）であった。

- ・肥満・メタボリックシンドローム外来(2001年開設) 毎週 月曜日・水曜日9時～14時
肥満・メタボリックシンドローム外来では、医師・看護師・栄養士によるチーム医療をベースに、体重グラフや食事記録表を登載した当院独自の「ダイエットノート」を活用して日本肥満学会が提唱する行動療法的アプローチに基づく減量指導を行っている。また動脈硬化や睡眠時無呼吸症候群等の合併症も定期的に評価している。また、外来患者を中心として2006年よりメタボリックシンドローム会（患者会）を定期的に開催。さらにメタボ通信、メタボランチ（2013年にスマートランチに名称変更）などをチーム医療で展開している。2009年には本活動をまとめた「チームで撲滅！メタボリックシンドローム」（診断と治療社）を刊行。外来開設からの延べ13,700人以上、他院・他科からの紹介率も高く、新患70人以上（年間）に昇る。
- ・高脂血症外来（2005年開設）毎週木曜日10時～13時/高脂血症療養指導外来（2006年開設）毎週木曜日10時～13時。
家族性コレステロール血症（FH）、家族性複合型高脂血症（FCHL）などの脂質異常症受診者を対象。FH診療認定施設（2013年～：日本動脈硬化学会）。頸動脈や特殊検査による動脈硬化リスク評価を行い、管理目標値を設定。管理栄養士による療養指導を併設し、飲酒問題を抱える高中性脂肪血症に対する節酒指導（HAPPYプログラム）を実施。スタチン副作用例への対応なども 行っている。症例数546例（2005年11月～2013年3月）内訳；家族性高コレステロール血症（88例）、高LDL-コレステロール血症（333例）、高トリグリセライド血症（240例）、高LDL-コレステロール血症＋高トリグリセライド血症（141例）、低HDL-コレステロール血症（40例）。
- ・妊娠糖尿病外来(2007年3月開設) 毎週金曜日13時～15時 妊娠糖尿病は妊娠中に初めて発見された軽度の（糖尿病には至っていないレベルの）耐糖能異常で巨大児その他の周産期合併症の原因となる。また出産後の糖尿病発症リスクが増大する。妊娠前に糖尿病を発症した場合、糖尿病合併妊娠となり、胎児奇形が大きな問題となり、妊娠前血糖管理が重要となる。2013年度当外来を受診した新規患者数は56名（妊娠糖尿病：16名、1型糖尿病合併妊娠：1名、2型糖尿病合併妊娠：5名）であった。
- ・糖尿病血管合併症外来 毎週金曜日13時～16時 糖尿病血管合併症外来では、糖尿病血管合併症のスクリーニングを行い、他科との緊密な連携によって治療にあたっている。特に、閉塞性動脈硬化症などの合併症に加え腎機能障害を有する糖尿病患者の短期入院で、外来での施行が困難な造影剤による画像検査を施行し、定期的なスクリーニング・治療への展開も検討している。
- ・糖尿病透析予防指導外来（2012年10月開設）糖尿病腎症2期以上の患者を対象とし、医師、看護師、管理栄養士が連携して自己管理指導を行う。本外来開設から2014年3月末までの受診者数はのべ89名であった。毎週月、水、木曜日に1名ずつの予約枠となっている。さらに、糖尿病センターではコメディカルスタッフによる指導として一般糖尿病食事指導（管理栄養士）および糖尿病療養指導外来（インスリン自己注射、血糖自己測定、フットケア指導など：看護師）を開設している。また、自己管理（療養）を患者に指導する医療スタッフである糖尿病療養指導士（CDEJ）は、当院内で17名（看護部：8名、薬剤科：5名、栄養科：3名、検査科：1名）を擁し、綿密な糖尿病セルフケアを支援している。

□ 診療実績(平成25年度)

入院患者数

	1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
2013年度	18.8	407	16.9

外来患者数

	1日平均患者数
2013年度	105

主な手術・検査の件数など

	CGM(連続皮下ブドウ糖測定)	CAVI/ABI測定	CT(内臓脂肪面積測定)	リポプリント解析
2013年度	41件	242件	70件	41件

□ 地域医療連携・広報活動

- ・糖尿病センターだより(糖尿病センター広報紙):2008年4月に糖尿病センター創立40周年を記念して発刊された患者向け広報紙。2014年3月現在、季刊発行となっていて通巻27号を数えている。糖尿病センターおよび関連診療科、伏見医師会の医師、看護師、栄養士、薬剤師、臨床検査技師等が分担して執筆。毎月4000部を通院患者と糖尿病センター関連医療施設に配送付している。全号を京都医療センターHP上で閲覧できる。
- ・糖友会(患者会):日本糖尿病協会傘下の糖尿病患者会として昭和36年に発足した。初代会長は大村春男氏(後に日本糖尿病協会会長)、現会長は藤井弘氏である。2013年度総会は2013年11月16日に開催(参加者27名、リーガロイヤルホテル)。2013年7月13日第2回例会(血糖をはかってみようパート2)。2014年3月27日例会(糖尿病バイキング、参加者23名)。
- ・糖尿病市民公開講座「第28回DM京都」 糖尿病と脂肪肝 2013年6月23日 参加者100名
特別講演 「糖尿病診療の最新展開ー効果的なダイエット法と新薬によるコントロールの改善ー」
講師:細田公則 京都大学医学研究科教授
講演「糖尿病治療薬の歴史 ～SU剤からDPP-4阻害薬まで～」 京都医療センター薬剤科 内海真和
講演「糖尿病の食事療法について」 京都医療センター栄養科 大池教子 副栄養管理室長
運動指導「筋肉は内へ!!息は外へ!!動かしやすい体づくり!!!」 康生会クリニック今井優 健康運動指導士
- ・第14回メタボリックシンドローム会 2013年9月6日 参加者120名
特別講演「“笑い”と“生活習慣病”」講師:福島県立医科大学 医学部疫学講座 大平哲也 教授
エクササイズ「Lets笑いヨガ」講師:Dr.Kataria School of Laughter Yoga認定笑いヨガティーチャー
岡本笑 美子・水島寿子・池川成子
- ・第1回特別健康教室 2013年12月21日 参加者60名
特別講演①「健康寿命と健康寿命(けんこうかいい)」同志社大学 スポーツ健康科学部石井好二郎 教授
特別講演②「サルコペニア肥満の予防-本当は怖い隠れ肥満-」立命館大学 スポーツ健康科学部
真田樹義 教授
筋力・体力測定 立命館大学大学院 中山侑紀・井門あゆみ、京都医療センター看護師・医師・レジデント
- ・1型交流会(1型糖尿病外来患者会、2006年4月発足)
第21回例会 2013年 4月7日 お花見会 参加者17名
- ・1型ニュース(2006年2月～)2014年3月第46号を発行(京都医療センターHP上にPDFファイルにて紹介)。
- ・九州DM検査研究会2012「検査技術のための“糖尿病とHDL”」2013年11月30日、小谷和彦
- ・リバグレス猪名川「体内時計で生活習慣病予防!ーあなたの腹時計はいま何時2013年7月13日 津崎こころ
- ・地域・職域連携推進連絡会議研修会「“なに食べる?”と“いつ食べる?”～時間栄養学からみた生活リズムの整え方～」2013年12月25日、津崎こころ

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区 分	演 者 ・ 演 題 ・ 学 会 名
国内学会	葛谷英嗣、坂根直樹、岡崎研太郎:2型糖尿病予防のための戦略研究(J-DOIT1) 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日 熊本
国内学会	坂根直樹、岡崎研太郎、葛谷英嗣、小谷和彦、佐藤寿一、鈴木貞夫、森田智視、泉和生、野田光彦:非対面の電話支援を用いた糖尿病発症予防効果について:クラスター・ランダム化比較試験 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日 熊本
国内学会	岡田浩、中川康司、恩田光子、庄司雅紀、坂根直樹:保険薬局における糖尿病患者への介入研究COMPASSプロジェクト介入終了後ブローアップ結果 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日 熊本
国内学会	佐野喜子、坂根直樹:日本食における炭水化物エネルギー比の違い(55%・40%・25%・10%)による栄養素組成の検討 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日 熊本
国内学会	津崎こころ、小谷和彦、山田和憲、坂根直樹:生活習慣修正あるいは薬物療法における脂質プロファイル改善への効果 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日 熊本
国内学会	山内恵子、坂根直樹、山内崇裕、片山知美:量や血糖コントロールの改善を目指したポーションコントロールプレート「ヘルシープレート」の開発 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日 熊本
国内学会	村田敬、岡田浩、真鍋悟、佐野喜子、岸純一郎、伊藤遼、渡辺知一、水谷結香子、小鳥真司、中川内玲子、吉岡二三、浅原哲子、河野茂夫、坂根直樹、山田和範:当院における外来インスリンポンプ導入の経験 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日 熊本
国内学会	藤本容子、真鍋悟、岡嶋昭、岸純一郎、村田敬、坂根直樹、山田和範: SMBG解析ソフトをもちいた1型糖尿病患者の血糖変動評価 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日 熊本
国内学会	岸純一郎、伊藤遼、水谷結香子、渡辺知一、椽谷真由、井口梓、小鳥真司、中川内玲子、村田敬、河野茂夫、坂根直樹、山田和範:高齢者のリラグルチド投与症例についての検討 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日 熊本
国内学会	河野茂夫、中川内玲子、島田典生、能登 裕、梅本琢也、山家由子、田中剛史、林野泰明、泉 有紀、平尾利恵子、肥田和之、吉田和矢、小河淳、河部庸次郎、木村博典、東輝一朗、小鳥真司、服部正和、島津 章:糖尿病足病変ハイリスク患者への外来での予防的フットケアの有効性に関する多施設共同研究 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日、熊本
国内学会	小鳥真司、富田 努、藤倉純二、日下部徹、海老原健、細田公則、河野茂夫、中尾一和:G蛋白共役型-脂質受容体GPR119の臨床的意義:ヒトの膵島および膵島細胞腫瘍における遺伝子発現と膵島機能との関連 第56回日本糖尿病学会年次学術集会 2013年5月16-18日、熊本
国内学会	伊藤遼、浅原哲子、山陰一、村中和哉、佐々木洋介、小鳥真司、河野茂夫、島津章:肥満・糖尿病における動脈硬化リスク指標としての脂肪酸分画・EPA/AA比測定の有用性 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(2013年5月16-18日、熊本)
国内学会	佐々木洋介、浅原哲子、村中和哉、山陰一、中川内玲子、小鳥真司、河野茂夫、和田啓道、長谷川浩二、島津章:インクレチン関連薬(DPP-4阻害剤・GLP-1アナログ)の動脈硬化進展予防への有効性の検討 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(2013年5月16-18日、熊本)
国内学会	浦修一、和田啓道、小谷和彦、山田明、浅原哲子、赤尾昌治、島津章、高橋裕子、長谷川浩二:禁煙と血清Lipoprotein-associated phospholipase A2 massレベルの関連 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(2013年5月16-18日、熊本)
国内学会	浅原哲子、佐々木洋介、村中和哉、山陰一、小鳥真司、中川内玲子、河野茂夫、和田啓道、長谷川浩二、島津章:インクレチン関連薬による単球・マクロファージM1/M2タイプとその機能への影響 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(2013年5月16-18日、熊本)
国内学会	鶴木崇、和田啓道、赤尾昌治、浦修一、益永信豊、石井充、阿部充、小川尚、井口守丈、高林健介、中島康代、浅原哲子、島津章、長谷川浩二:血清VEGF-Cレベルと冠動脈疾患重症度との関連 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(2013年5月16-18日、熊本)
国内学会	山陰一、浅原哲子、小谷和彦、和田啓道、小鳥真司、大谷すみれ、米澤一也、小河淳、西藤亮子、岡嶋泰一朗、田邊真紀人、荒木里香、吉田和朗、齋藤美穂、長岡匡、豊永哲至、田中剛史、山田努、太田逸朗、大石まり子、宮永史子、島津章:肥満症・糖尿病のCVD・CKD予防のための脂質管理指標の検討-国立病院機構多施設共同研究- 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(2013年5月16-18日、熊本)
国内学会	和田啓道、浦修一、浅原哲子、島津章、高橋裕子、長谷川浩二:禁煙による血清可溶性VEGF受容体2レベルの変化と糖尿病発症の関連 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(2013年5月16-18日、熊本)
国内学会	松岡 幸代、山田 和範:2型糖尿病外来患者の食事管理状況調査 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(2013年5月16-18日、熊本)
国内学会	河野茂夫:糖尿病足病変 第48回糖尿病学の進歩(2014年3月7-8日、北海道)
国内学会	坂根直樹:糖尿病教室をもっと面白く! 第48回糖尿病学の進歩(2014年3月7-8日 札幌)
国内学会	岡田浩、大石まり子、坂根直樹:地域における多職種連携「伏見スタッフのための糖尿病教室」第50回日本糖尿病学会近畿地方会 2013年11月23日、京都
国内学会	小久保 敦子、仁谷 めぐみ、浅野 照子、小林 美保、真鍋 悟、大池 教子、谷川 清、中川内 玲子、八幡 兼成、山田 和範:当院における糖尿病透析予防指導の現状と課題 第50回日本糖尿病学会近畿地方会 2013年11月23日、京都
国内学会	藤本 容子、真鍋 悟、松岡 幸代、岡嶋 昭、岸 純一郎、村田 敬、坂根 直樹、山田 和範: SMBG解析ソフトをもちいた1型糖尿病患者の血糖変動表が:第2報 第50回日本糖尿病学会近畿地方会 2013年11月23日、京都
国内学会	浅原哲子、佐々木洋介、山陰一、村中和哉、伊藤遼、小鳥真司、河野茂夫、島津章:DPP-4阻害薬による末梢血単球M1/M2タイプへの影響と抗動脈硬化作用 第50回日本糖尿病学会近畿地方会(2013年11月23日、京都)
国内学会	伊藤遼、山陰一、佐々木洋介、村中和哉、小鳥真司、河野茂夫、島津章、浅原哲子:糖尿病における心腎関連進展予測指標としてのnon HDL-C・酸化LDLの有用性 第50回日本糖尿病学会近畿地方会(2013年11月23日、京都)
国内学会	水谷結香子、植田洋平、伊藤遼、渡辺知一、四枚田耕平、岸純一郎、小鳥真司、村田敬、中川内玲子、浅原哲子、山田和範、河野茂夫:糖尿病腎不全患者の重症ガス産生性足潰瘍の一例 第50回日本糖尿病学会近畿地方会(2013年11月23日、京都)
国内学会	四枚田耕平、中川内玲子、水谷結香子、伊藤遼、渡辺知一、岸純一郎、小鳥真司、村田敬、浅原哲子、山田和範、島津章、河野茂夫:両側糖尿病シャルコー足の1例 第50回日本糖尿病学会近畿地方会(2013年11月23日、京都)
国内学会	渡辺知一、浅田秀典、植田洋平、伊藤遼、水谷結香子、岸純一郎、小鳥真司、村田敬、浅原哲子、山田和範、中川内玲子、河野茂夫:高度な心血管合併症を有した高齢重症虚血肢に外科的血管再建術を施行し救肢した一例 第50回日本糖尿病学会近畿地方会(2013年11月23日、京都)
国内学会	浅原哲子、佐々木洋介、村中和哉、山陰一、小鳥真司、河野茂夫、島津章:インクレチン関連薬による単球・マクロファージM1/M2タイプへの影響と抗炎症作用 第86回日本内分泌学会学術総会(2013年4月25-27日、宮城) 第86回日本内分泌学会学術総会

国内学会	白井健、椽谷真由、上野友美、内山成人、島津章、浅原哲子：大豆イソフラボン、ダイゼインの代謝産物であるエクオールの肥満患者への効果 第86回日本内分泌学会学術総会(2013年4月25-27日、宮城) 第86回日本内分泌学会学術総会
国内学会	富田努、細田公則、小島真司、藤倉純二、日下部徹、海老原健、中尾一和：膜型脂質受容体GPR40の遺伝性肥満Koletsyラット豚島での発現調節とその意義 第86回内分泌学会学術集会 2013年4月25-27日、仙台
国内学会	浅原哲子、佐々木 洋介、村中 和哉、寺竹洋一、山陰 一、小島 真司、河野 茂夫、島津 章：インクレチン関連薬による単球・マクロファージM1/M2タイプへの影響と抗炎症作用 第31回内分泌代謝学サマーマセミナー(2013年7月11-13日、大分)
国内学会	伊藤遼、浅原哲子、山陰一、小谷和彦、和田啓道、大谷すみれ、米澤一也、小河淳、岡嶋泰一郎、荒木里香、吉田和朗、齋藤美穂、長岡匡、豊永哲至、田中剛史、山田努、太田逸朗、大石まり子、宮永史子、島津章：肥満症・糖尿病のCKDリスク指標としてのnonHDL-C・酸化LDLの有用性—NHO多施設共同研究— 第34回日本肥満学会(2013年10月11-12日、東京)
国内学会	浅原哲子、佐々木洋介、山陰一、村中和哉、小島真司、河野茂雄、和田啓道、長谷川浩二、島津章：2型糖尿病におけるシタグリブチンとビルダグリブチンによる単球の質的変化と抗動脈硬化作用 第34回日本肥満学会(2013年10月11-12日、東京)
国内学会	寺竹洋一、佐々木洋介、村中和哉、山陰一、和田啓道、長谷川浩二、島津章、浅原哲子：マクロファージ泡沫化における脂肪滴結合タンパク質・ペリリピンファミリーの検討 第34回日本肥満学会(2013年10月11-12日、東京)
国内学会	佐々木洋介、寺竹洋一、村中和哉、山陰一、和田啓道、長谷川浩二、島津章、浅原哲子：肥満・糖尿病の単球における脂肪滴結合タンパク質・ペリリピンファミリーの検討 第34回日本肥満学会(2013年10月11-12日、東京)
国内学会	和田啓道、浦修一、浅原哲子、赤尾昌治、阿部充、森本達也、尾野亘、島津章、高橋裕子、長谷川浩二：禁煙後の糖尿病発症マーカーとしての可溶性VEGF受容体2レベル 第34回日本肥満学会(2013年10月11-12日、東京)
国内学会	永井成美、山口光枝、津崎こころ、小谷和彦、坂根直樹、森谷敏夫：CLOCK3111T/CおよびPER3 VNTR遺伝子多型が日本人若年女性の体組成、自律神経活動に及ぼす影響 第34回日本肥満学会 2013年10月11-12日 東京
国内学会	山内恵子、山内崇裕、片山知美、坂根直樹：ヘルシープレートを用いた減量プログラムの有効性と安全性：メタボ関連指標に及ぼす影響 第34回日本肥満学会 2013年10月11-12日 東京
国内学会	津崎こころ、河口八重子、鋤納心、小谷和彦、坂根直樹：睡眠効率がメタボリックシンドローム構成因子に及ぼす影響 第34回日本肥満学会 2013年10月11-12日 東京
国内学会	坂根直樹、高瀬秀人、片嶋充弘、森本聡尚、内田孝信：メタボリックシンドロームに対するポピュレーションアプローチ：内臓脂肪測定の意味 第34回日本肥満学会 2013年10月11-12日 東京
国内学会	宮崎亮、米井嘉一、綾部誠也、石井好二郎：2年間の身体活動増加プログラム期間における肥満中高齢者と非肥満者の歩数推移 第34回日本肥満学会 2013年10月11-12日 東京
国内学会	富田 努、細田公則、小島真司、藤倉純二、日下部徹、海老原健、中尾一和：膜型脂質受容体GPR40の遺伝性肥満Koletsyラット豚島での発現調節とその意義 第34回日本肥満学会 2013年10月11-12日、東京
国内学会	坂根直樹：楽しくするためになる糖尿病教育の実践—DPP-4阻害薬の上手な説明方法を含めて— 第13回日本糖尿病情報学会年次学術集会 2013年8月23-24日 徳島
国内学会	中川康司、坂根直樹：ダイエットを活用したワークショップの効果：保健指導における論理的思考と説得力を高めるために 第13回日本糖尿病情報学会年次学術集会 2013年8月23-24日 徳島
国内学会	佐野喜子、坂根直樹：糖質エネルギー比率の違い(55%・40%・25%・10%)による献立作成の比較 第13回日本糖尿病情報学会年次学術集会 2013年8月23-24日 徳島
国内学会	藤原真治、小谷和彦、津崎こころ、瀬川正昭、大林秀樹、岡田坂、坂根直樹：医療機関と調剤薬局が連携したHbA1c認識向上への取り組み 第13回日本糖尿病情報学会年次学術集会 2013年8月23-24日 徳島
国内学会	富永典子、滝川奈都子、津崎こころ、坂根直樹：交代勤務者と日勤勤務者における心血管リスクと服薬習慣の比較 第13回日本糖尿病情報学会年次学術集会 2013年8月23-24日 徳島
国内学会	藤原真治、小谷和彦、津崎こころ、佐野喜子、坂根直樹：「食前に団子を食べる」という地域の食習慣が心血管リスクに及ぼす影響：徳島県美馬研究より 第13回日本糖尿病情報学会年次学術集会 2013年8月23-24日 徳島
国内学会	津崎こころ、藤原真治、佐野喜子、小谷和彦、坂根直樹：推算GFRに及ぼす遺伝的ならびに環境因子の探索：徳島県美馬研究より 第13回日本糖尿病情報学会年次学術集会 2013年8月23-24日 徳島
国内学会	坂根直樹：テレビ・雑誌では聞けないリバウンドしないダイエットのコツ第13回日本糖尿病情報学会年次学術集会 2013年8月23-24日 徳島
国内学会	浅原哲子：シンポジウム3：肥満症の治療-集学的治療の確立・普及を目指して-「京都医療センターでのメタボ外来の取り組み」 第31回日本肥満症治療学会学術集会(2013年6月28-29日、東京)
国内学会	浅原哲子：早期動脈硬化指標としてのCAVIを活用した肥満症の効果的治療戦略 第31回日本肥満症治療学会学術集会ランチョンセミナー1(2013年6月28-29日、東京)
国内学会	浅原 哲子、佐々木 洋介、村中 和哉、山陰 一、小島 真司、和田 啓道、河野 茂夫、長谷川 浩二、島津 章：メタボリック症候群におけるEPAの単球・マクロファージM1/M2タイプに対する影響—PPAR γ を介するIL-10の上昇— 第13回日本抗加齢医学会総会(2013年6月28-30日、神奈川)
国内学会	Wada H, Ura S, Masunaga N, Akao M, Ishii M, Unoki T, Abe M, Ono K, Morimoto T, Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa K :Soluble Vascular Endothelial Growth Factor Receptor-1 Serves as a Predictor of Cardiovascular Events in Chronic Kidney Disease. (FRS-081) 第78回日本循環器学会学術集会(2014年3月21-23日、東京)
国内学会	Takabayashi K, Wada H, Akao M, Unoki T, Ura S, Abe M, Masunaga N, Ishii M, Yamashita Y, Hamatani Y, Takagi D, Iguchi M, Ogawa H, Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa K :Placental Growth Factor as a Predictor of Cardiac and Cerebrovascular Events Following Elective Coronary Drug-eluting Stent Implantation. (FRS-038) 第78回日本循環器学会学術集会(2014年3月21-23日、東京)
国内学会	Masunaga N, Wada H, Akao M, Ura S, Ishii M, Unoki T, Iguchi M, Abe M, Takabayashi K, Yamashita Y, Hamatani Y, Takagi D, Ogawa H, Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa K :Vascular Endothelial Growth Factor-C Levels are Inversely Associated with the Severity of Arteriosclerotic Obliterations and the Risk of Cardiovascular Events. (OE-239) 第78回日本循環器学会学術集会(2014年3月21-23日、東京)
国内学会	Unoki T, Wada H, Akao M, Ura S, Takabayashi K, Yamashita Y, Hamatani Y, Masunaga N, Ishii M, Abe M, Iguchi M, Ogawa H, Takagi D, Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa H :Low Vascular Endothelial Growth Factor-C Levels as a Risk Marker of Revascularization and Cardiac- and Cerebrovascular-events after Drug-eluting Stent Implantation. (OE-386) 第78回日本循環器学会学術集会(2014年3月21-23日、東京)

国内学会	Ura S, Wada H, Asahara N, Akao M, Ono K, Morimoto T, Shimatsu A, Takahashi Y, Hasegawa K :Self-rating Depression Scale Score as an Independent Predictor of Unsuccessful Smoking Cessation. (OJ-040) 第78回日本循環器学会学術集会(2014年3月21-23日、東京)
国内学会	Ishii M, Wada H, Akao M, Ura S, Unoki T, Masunaga N, Abe M, Ogawa H, Iguchi M, Takabayashi K, Yamashita Y, Hamatani Y, Takagi D, Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa K :The α 1-antitrypsin/LDL Complex Level is Associated with the SYNTAX Score of Complexity and Severity of Coronary Artery Disease. (PE-674) 第78回日本循環器学会学術集会(2014年3月21-23日、東京)
国内学会	Takabayashi K, Wada H, Akao M, Ura S, Unoki T, Masunaga N, Ishii M, Abe M, Iguchi M, Satoh-Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa K: Placental Growth Factor Predicts Cardiovascular Events Following Coronary Stent Implantation. (E-28), 第115回日本循環器学会近畿地方会(2013年6月15日、京都)
国内学会	Unoki T, Wada H, Akao M, Ura S, Masunaga N, Ishii M, Abe M, Iguchi M, Takabayashi K, Satoh-Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa K: Inverse Correlation between Serum VEGF-C Levels and the Severity of Coronary Artery Disease in Men. (E-29) 第115回日本循環器学会近畿地方会(2013年6月15日、京都)
国内学会	和田啓道、浦修一、小谷和彦、山田明、浅原哲子、島津章、高橋裕子、長谷川浩二:血清Lp-PLA2 massレベルは禁煙により有意に低下する 第45回日本動脈硬化学会総会・学術集会(2013年7月18-19日、東京)
国内学会	浅原哲子、佐々木洋介、村中和哉、山陰一、小島真司、河野茂夫、和田啓道、長谷川浩二、島津章:シタグリプチンによる単球M1/M2タイプへの影響と抗炎症・抗動脈硬化作用 第45回日本動脈硬化学会総会・学術集会(2013年7月18-19日、東京)
国内学会	鶴木崇、和田啓道、赤尾昌治、浦修一、益永信豊、石井充、阿部充、小川尚、井口守丈、高林健介、山下侑吾、濱谷康弘、浅原哲子、島津章、長谷川浩二:男性における血清VEGF-Cレベルと冠動脈疾患重症度の関連 第61回日本心臓病学会学術集会(2013年9月20-22日、熊本)
国内学会	高林健介、和田啓道、赤尾昌治、鶴木崇、浦修一、益永信豊、石井充、阿部充、井口守丈、小川尚、山下侑吾、濱谷康弘、浅原哲子、島津章、長谷川浩二:冠動脈ステント留置後の主要心血管イベントと胎盤由来増殖因子の関連 第61回日本心臓病学会学術集会(2013年9月20-22日、熊本)
国内学会	浦修一、和田啓道、小谷和彦、山田明、浅原哲子、赤尾昌治、島津章、高橋裕子、長谷川浩二:血清Lp-PLA2 Mass レベルは禁煙により有意に低下する 第61回日本心臓病学会学術集会(2013年9月20-22日、熊本)
国内学会	吉岡 二三、坂根 直樹、山田 和範、村田 敬、岸 純一郎、小谷 和彦、渡辺直也、津崎 ころろ、真鍋 悟、岡田 浩、佐野 喜子:成人1型糖尿病におけるTRACP-5b測定の意義第15回日本骨粗鬆症学会2013年10月13-15日、大阪
国内学会	岸純一郎、岡嶋昭、村田敬、坂根直樹、山田和範:糖尿病では、いつ、何回血糖測定をすることで1日の平均血糖値を予測できるか 第67回国立病院総合医学会 2013年11月8-9日、金沢
国内学会	河野茂夫:フットケアー予防と治療の実態一 第17回日本病態栄養学会年次学術集会 2014年1月11-12日、大阪
国内学会	本窪田直子、駒居南保、坂根直樹、森谷敏夫、永井成美:朝型-夜型タイプと自律神経活動のサーカディアンリズムの関連 第68回日本栄養・食糧学会大会 2013年5月30日~6月1日 札幌
国内学会	浦修一、和田啓道、浅原哲子、島津章、高橋裕子、長谷川浩二:禁煙不成功の最強の独立規定因子であるうつ状態の指標SDSスコア 第8回日本禁煙科学会(2013年11月2-3日、高崎)
国内学会	小見山麻紀、和田啓道、浦修一、山陰一、浅原哲子、島津章、小山弘、赤尾昌治、河野公一、長谷川浩二:禁煙後体重増加と心血管バイオマーカー 第8回日本禁煙科学会(2013年11月2-3日、高崎)
国内学会	小見山麻紀、和田啓道、浦修一、山陰一、浅原哲子、島津章、小山弘、河野公一、高橋裕子、長谷川浩二:禁煙治療における睡眠時間の影響 第8回日本禁煙科学会(2013年11月2-3日、高崎)
国内学会	小見山麻紀、和田啓道、浦修一、山陰一、浅原哲子、島津章、小山弘、河野公一、高橋裕子、長谷川浩二:禁煙外来受診者における性差の影響と禁煙成功率の検討 第8回日本禁煙科学会(2013年11月2-3日、高崎)
国内学会	浦修一、和田啓道、浅原哲子、島津章、高橋裕子、長谷川浩二:禁煙による血清Lp-PLA2 massレベルの低下 第8回日本禁煙科学会(2013年11月2-3日、高崎)
国内学会	小見山麻紀、長岡野亜、和田啓道、飯田夕子、寺島幸子、浅原哲子、島津章、高橋裕子、長谷川浩二:喫煙と唾液酸化還元電位暗値の関連についての検討 第8回日本禁煙科学会(2013年11月2-3日、高崎)
国内学会	嶋田清香、長谷川浩二、和田啓道、寺島幸子、小見山麻紀、浅原哲子、山陰一、赤尾昌治、飯田夕子、島津章、高橋裕子:禁煙後血液流動性の経時的変化について 第8回日本禁煙科学会(2013年11月2-3日、高崎)
国内学会	坂根直樹:糖尿病療養指導の未来を目指して くすりと糖尿病学会からの提言 貴方の言葉で患者は変わる やる気がわいてくる糖尿病ケア日本薬剤師会学術大会 2013年9月22-23日 大阪
国内学会	岡田浩、中川康司、恩田光子、庄司雅紀、坂根直樹:「3☆ファーマシスト研修」の受講は、薬局での患者支援に自信が付き、やりがい向上させた第2回日本くすりと糖尿病学会学術集会 2013年11月23-24日、東京
国内学会	村田 敬、坂根 直樹、真鍋 悟、岡田 浩、岸 純一郎、大塚 桂容子、福元 聡美、山田 和範:1型糖尿病における血糖測定回数と血糖コントロール 第13回日本先進糖尿病治療研究会 2013年11月29日、東京
国内学会	伊藤遼、浅原哲子、小島真司、河野茂夫、山田和範、島津章:シタグリプチンによる単球M1/M2タイプへの影響と抗炎症・抗動脈硬化作用 第8回 糖尿病臨床フォーラム(2014年2月22日、大阪)
国内学会	浅原哲子:メタボリックシンドロームにおけるEPAのPleiotropic Effect EPA研究会-小浜地区研究会-(2014年1月31日、福井)
国内学会	浅原哲子:インクレチン関連薬の膜外作用~心血管疾患リスク抑制効果~ DPP4-阻害薬の基礎と臨床~新しい知見から~(2014年1月18日、京都)
国内学会	浅原哲子:メタボリックシンドロームにおけるEPAのPleiotropic Effect 第1回 Japan/Joy of Fatty Acids Secrets/Society: JFAS(2014年1月11日、東京)
国内学会	浅原哲子:糖尿病・メタボリックシンドロームと脳梗塞~M1/M2マクロファージの役割~ 大阪CRCVカンファレンス(2013年12月7日、大阪)
国内学会	浅原哲子:頸動脈プラークのM1/M2マクロファージ浸潤と脂質代謝指標に対する肥満・糖尿病の影響 CerebrovascularScientific Exchange Meeting(2013年11月29日、京都)
国内学会	佐々木洋介、島津章、浅原哲子、小谷和彦:生活習慣病の血管合併症進展における単球機能の臨床的意義の解明 平成25年度第10回花王健康科学研究助成成果報告会(2013年11月23日、東京)
国内学会	浅原哲子:JOINT SESSION 2-4 メタボリックシンドロームにおけるCAVIの有用性~包括的治療を目指して~ 第10回血管バイオメカニクス研究会(2013年11月9日、東京)
国内学会	浅原哲子:インクレチン関連薬による動脈硬化進展予防への有用性~単球・マクロファージM1/M2の検討~ 第18回糖尿病と透析を語る会(2013年10月17日、京都)

国内学会	浅原哲子:肥満症・メタボリック症候群におけるDUALインピーダンス法を用いた内臓脂肪面積測定の実臨床的意義 デュアルインピーダンス法を用いた内臓脂肪測定研究会(2013年9月22日、京都)
国内学会	浅原哲子:インクレチン関連薬による単球・マクロファージM1/M2タイプへの影響と抗動脈硬化作用 心血管保護研究会(2013年9月17日、京都)
国内学会	浅原哲子:メタボリックシンドロームにおけるEPAのPleiotropic Effect HIROSHIMA EPAと生活習慣病カンファレンス(2013年7月17日、広島)
国内学会	坂根 直樹、岡田 浩、鋤納 心、河口 八重子:脂質異常症 -動脈硬化疾患予防ガイドライン2012- 家族性高コレステロール血症 公益財団法人京都府栄養士会 平成25年度生涯学習研修会 2013年8月3日、京都
国内学会	鋤納心、坂根直樹、岡田浩、河口八重子:脂質異常症 -動脈硬化疾患予防ガイドライン2012- 症例に基づく食事・栄養指導 公益社団法人京都府栄養士会(平成25年度 生涯学習研修会)公益財団法人京都府栄養士会 平成25年度生涯学習研修会 2013年8月3日、京都
国内学会	河口八重子、岡田 浩、鋤納 心、坂根直樹:脂質異常症 -動脈硬化疾患予防ガイドライン2012- 症例に基づく食事・栄養指導 公益社団法人京都府栄養士会(平成25年度 生涯学習研修会)公益財団法人京都府栄養士会 平成25年度生涯学習研修会 2013年8月3日、京都
国内学会	村田 敬:CGMによる夜間低血糖スクリーニングの重要性 ClinicalGlucoseManagement臨床現場における血糖コントロールを再考する 2013年6月7日、京都
国内学会	村田 敬:3C治療の現在 東海大学3C体験セミナー 2013年8月24-25日、伊勢原
国内学会	村田 敬:院内チーム医療で行う3C 静岡3Cセミナー 2013年12月6日、静岡
国内学会	村田 敬:簡単インスリンポンプ講座 ~どんな人に向いていて、どんな感じの治療なのか~ インスリンポンプ療法勉強会 2014年2月28日、大阪
国内学会	村田 敬:3Cから4Cへ テクノロジーとコミュニケーションスキルのシナジーを考える InsulinPumpExpertSminar 2014年3月14日、東京
国内学会	村田 敬:CSIIレベルアップのために 第2回北陸3Cセミナー 2014年3月29日、砺波
国内学会	村田 敬:傾聴・気づき・自己決定が医療を変える 読売新聞医療勉強会 2013年7月26日、東京
国内学会	村田 敬:治療法と生活調整・療養支援 社会保険看護研修センター糖尿病認定看護師教育課程 2013年8月16日、船橋
国内学会	村田 敬:自己管理って、何だろう? 京都府医師会 世界糖尿病デー 糖尿病対策講座 2013年11月17日、京都
国内学会	岸純一郎、山田和範:やっぱりこわい、低血糖 伏見医師会糖尿病研究会 2013年7月20日、京都
国内学会	河野茂夫:糖尿病足病変に対するフットケアの実際とトピックス 第4回KYUBEC学術講演会 2013年5月10日、京都
国内学会	河野茂夫:糖尿病フットケアの実際 第6回茨木摂津糖尿病カンファレンス 2013年5月25日、大阪
国内学会	河野茂夫:糖尿病フットケアの実際とトピックス 第21回倉敷糖尿病合併症研究会 2013年7月9日、岡山
国内学会	河野茂夫:糖尿病足病変の実際とトピックス 第10回神奈川糖尿病足病変カンファレンス 2013年7月17日、神奈川
国内学会	河野茂夫:糖尿病足病変 第11回実地医家のための糖尿病セミナー-in筑後 2013年11月17日、福岡
国内学会	河野茂夫:患者さんのトータルケア T-CARE48 座談会 2013年12月21日、京都
国内学会	河野茂夫:糖尿病フットケアのトピックスと実際 第12回糖尿病フットケア研究会 2014年1月31日、福岡
国内学会	河野茂夫:糖尿病足病変 -診療と診断のトピックス- T CARE FORUM IN 京滋 2014年2月5日、京都
国内学会	河野茂夫:糖尿病フットケアの実際とトピックス 舞鶴医師会学術講演会 2014年2月8日、京都
国際学会	Noriko Satoh-Asahara, Shinji Odori, Yousuke Sasaki, Hajime Yamakage, Kazuya Muranaka, Reiko Nakagawachi, Shigeo Kono, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Akira Shimatsu: Sitagliptin, a Dipeptidyl Peptidase-4 Inhibitor, improves the unfavorable M1/M2-like phenotypes of peripheral blood monocytes in Japanese type 2 diabetic patients. 73rd Scientific Sessions, American Diabetes Association (2013年、6月21-25日、Chicago)
国際学会	Sakane N, Okazaki K, Kotani K, Takahashi K, Sano Y, Tsuzaki K, Sato J, Suzuki S, Morita S, Oshima Y, Izumi K, Kato M, Ishizuka N, Noda M, Kuzuya H: Japan Diabetes Outcome Intervention Trial-1(J-DOIT1), a nationwide trial of type 2 diabetes prevention by telephone-delivered lifestyle support for high-risk subjects detected at health checkups: a cluster randomized controlled trial. 73rd Scientific Sessions (2013) -American Diabetes Association 2013年6月21-25日Chicago, IL, USA
国際学会	河野茂夫:Diabetes foot problems in WPR and the IDF/WPR foot care project The world diabetes congress 2013 2013年12月2日、メルボルン・オーストラリア
国際学会	Noriko Satoh-Asahara, Shinji Odori, Shigeo Kono, Akira Shimatsu: Effect of Sitagliptin and Vildagliptin, Dipeptidyl Peptidase-4 Inhibitors, on M1/M2-like phenotypes of peripheral blood monocytes and arterial stiffness in Japanese type 2 diabetic patients. ENDO 2013 (2013年6月15-18日、San Francisco)
国際学会	浅原哲子:Obesity and Atherosclerosis -M1/M2-like phenotypes of monocytes in obese patients-、ENDO2013、Equol ミシガン大学(2013年6月20日、ミシガン大学 ミシガン州)
国際学会	Satoh-Asahara N, Yamakage H, Muranaka K, Nakagawachi R, Odori S, Kono S, Shimatsu A :Effects of Sitagliptin and Vildagliptin, Dipeptidyl Peptidase-4 Inhibitors, on M1/M2-like phenotypes of peripheral blood monocytes and arterial stiffness in Type 2 diabetic patients. 2014 Keystone Symposia Conference (2014年1月12-17日、Keystone)
国際学会	Nagai N, Komai N, Taniguchi A, Takagi A, Yamaguchi M, Sakane N, Moritani T. The effects of mastication on postprandial thermogenesis and satiety sensation in lean young women. 5th International Congress on Prediabetes and the Metabolic Syndrome 2013年4月8-20日Vienna, Austria
国際学会	Tsuzaki K, Kotani K, Yamada K, Sakane N:Effect of pitavastatin treatment on high-density lipoprotein subfractions by non-denaturing polyacrylamide gel electrophoresis in patients with hypercholesterolemia. 2013 AACC annual meeting & Clinical Lab Expo 2013 2013年7月28日~8月1日Houston, TX, USA
国際学会	Yamauchi T, Katayama T, Yamauchi K, Sakane N:Efficacy and safety of a lifestyle intervention program using healthy plate for treating diabetic subjects with overweight and obesity: a randomized controlled trial. 20th International Congress of Nutrition 2013 年9月15-20日Granada, Spain
国際学会	Okada H, Nakagawa Y, Onda M, Shoji M, Sakane N:COMPASS Project: Community Pharmacists for Diabetes patients intervention Study in Japan. IDF 2013年12月2-6日Melbourne, Australia

国際学会	Murata T, Okada H, Kishi J, Yamada K, Sakane N: The association between the frequency of SMBG assessed by data management software and the glycaemic control in T1DM patients. The 7th advanced Tecnologies & Treatments for Diabetes 2014年2月5-8日 Vienna, Austria
国際学会	Sakane N, Tsuzaki K, Kotani K: The development of genetic sets of DNA methylation for patients with gestational diabetes mellitus in maternal and umbilical cord blood leukocytes. The 3rd International Congress on Cardiac Problems in Pregnancy 2014年2月20-23日 Venice, Italy
国際学会	Wada H, Ura S, Satoh-Asahara N, Akao M, Abe M, Morimoto T, Ono K, Shimatsu A, Takahashi Y, Hasegawa K :Soluble Vascular Endothelial Growth Factor Receptor-2 as a Predictor of the New Onset of Diabetes Following Smoking Cessation. American Heart Association Scientific Sessions (2013年11月16-20日、USA, Texas, Dallas)
国際学会	Unoki T, Wada H, Akao M, Ura S, Takabayashi K, Yamashita Y, Hamatani Y, Masunaga N, Ishii M, Abe M, Iguchi M, Ogawa H, Satoh-Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa K :Inverse Association of Vascular Endothelial Growth Factor-C With the Risk of Restenosis and Cardiovascular Events After Drug-Eluting Stent Implantation. AHA FUNDED American Heart Association Scientific Sessions (2013年11月16-20日、USA, Texas, Dallas)
国際学会	Iguchi M, Wada H, Akao M, Ura S, Masunaga N, Ishii M, Unoki T, Abe M, Takabayashi K, Yamashita Y, Hamatani Y, Ogawa H, Satoh-Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa K :Soluble Vascular Endothelial Growth Factor Receptor-2 as a Predictor of Cardiovascular Events in Patients With Chronic Heart Failure. American Heart Association Scientific Sessions (2013年11月16-20日、USA, Texas, Dallas)
国際学会	Masunaga N, Wada H, Akao M, Ura S, Ishii M, Unoki T, Iguchi M, Abe M, Takabayashi K, Yamashita Y, Hamatani Y, Ogawa H, Satoh-Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa K :Inverse Association between Serum Vascular Endothelial Growth Factor-C Levels and the Severity of Arteriosclerotic Obliterans in Men. American Heart Association Scientific Sessions (2013年11月16-20日、USA, Texas, Dallas)
国際学会	Takabayashi K, Wada H, Akao M, Ura S, Unoki T, Yamashita Y, Hamatani Y, Masunaga N, Ishii M, Abe M, Iguchi M, Ogawa H, Satoh-Asahara N, Shimatsu A, Hasegawa K :Placental Growth Factor as a Predictor of Cardiovascular Events Following Coronary Drug-eluting Stent Implantation. (Abstract No. 12973) American Heart Association Scientific Sessions (2013年11月16-20日、USA, Texas, Dallas)
国際学会	Komiyama M, Wada H, Ura S, Yamakage H, Satoh-Asahara N, Shimatsu A, Koyama H, Kono K, Takahashi Y, Hasegawa K :Influence of Post-smoking Cessation Weight Gain on Serum α 1-antitrypsin-low Density Lipoprotein Levels. Ameican Heart Association Scientific Sessions (2013年11月16-20日、USA, Texas, Dallas)
国際学会	Ura S, Wada H, Satoh-Asahara N, Horie T, Ono K, Shimatsu A, Hasegawa K :Vascular Endothelial Growth Factor-C, Dyslipidemia, and Atherosclerosis. 18th Annual Scientific Meeting of the International Society of Cardiovascular Pharmacotherapy (2013年6月28-30日、Italy Roma)
国際学会	Ura S, Wada H, Satoh-Asahara N, Akao M, Abe M, Takahashi Y, Hasegawa K : α 1-Antitrypsin-low-density-lipoprotein and smoking-specific oxidative stress. 18th Annual Scientific Meeting of the International Society of Cardiovascular Pharmacotherapy (2013年6月28-30日、Italy Roma)

□ 投稿論文など

著書・雑誌名	内容
J Atheroscler Thromb.	Ito R, Satoh-Asahara N, Yamakage H, Sasaki Y, Odori S, Kono S, Wada H, Suganami S, Ogawa Y, Hasegawa K, Shimatsu A. Increase in EPA/AA ratio associated with improved arterial stiffness in obese patients with dyslipidemia. J Atheroscler Thromb 21:248-260, 2014
J Atheroscler Thromb.	Iguchi A, Yamakage H, Tochiya M, Muranaka K, Sasaki Y, Kono S, Shimatsu A, Satoh-Asahara N. Effect of weight reduction therapy on obstructive sleep apnea syndrome and arterial stiffness in the patients with obesity and metabolic syndrome. J Atheroscler Thromb 25: 807-820, 2013
CAVI Now & Future The Best Solution.	Noriko Satoh-Asahara :Metabolic Syndrome and CAVI, CAVI Now & Future The Best Solution.Vol.2p.36-42, 2013
PLoS ONE	Komiyama M, Wada H, Ura S, Yamakage H, Satoh-Asahara N, Shimatsu A, Koyama H, Kono K, Takahashi Y, Hasegawa K. Analysis of factors that determine weight gain during smoking cessation therapy. PLoS ONE 8:e72010, 2013
Obes Res Clin Pract.	Kondoh T, Takase H, Yamaguchi TF, Ochiai R, Katashima M, Katsuragi Y, Sakane N. Association of dietary factors with abdominal subcutaneous and visceral adiposity in Japanese men. Obes Res Clin Pract.,vol.8,No1,p.e61-e114, 2013
Med Princ Pract.	Kotani K, Tsuzaki K, Fujiwara S, Sakane N. Sleep status and low-density lipoprotein particle size in a general Japanese female population: the mima study. Med Princ Pract.Vol.22No.5p.510-512, 2013
Indian J Med Res.	Kotani K, Tsuzaki K, Taniguchi N, Sakane N. Correlation between reactive oxygen metabolites & atherosclerotic risk factors in patients with type 2 diabetes mellitus. Indian J Med Res. Vol.137,No.4,p.742-748, 2013
Minerva Endocrinologica.	Miyazaki R, Kotani K. Pedometer- and accelerometer-based exercise in subjects with diabetes mellitus. Minerva Endocrinologica. [Epub ahead of print]
Geriatr Gerontol Int.	Miyazaki R, Kotani K, Ayabe M, Tsuzaki K, Shimada J, Sakane N, Takase H, Ichikawa H, Yonei Y, Ishii K. Minor effects of green tea catechin supplementation on cardiovascular risk markers in active older people: a randomized controlled trial. Geriatr Gerontol Int.Vol13,No.3,p.622-629, 2013
Diabetes Technol Ther.	Murata T, Okazaki K, Yanagisawa K, Yamada K, Kuribayashi N, Totsuka Y, Hiyoshi T, Naka M, Sugimoto M, Aoki Y, Waki M, Furuya M, Kitaoka H, Oishi M, Shimizu J, Miyaoka H, Yamamoto T, Yamada K, Sakane N. Glucagon underutilized among type 1 diabetes mellitus patients in Japan. Diabetes Technol Ther.Vol.15,No.9,748-50, 2013
Obes Res Clin Pract.	Oshima Y, Matsuoka Y, Sakane N. Effect of weight-loss program using self-weighing twice a day and feedback in overweight and obese subject: a randomized controlled trial. Obes Res Clin Pract.Vol.7,No.5,p.e361-6, 2013
ISRN Obes.	Sakane N, Dohi S, Sakata K, Hagiwara S, Morimoto T, Uchida T, Katashima M, Yanagisawa Y, Yasumasu T, Study Group JV. Effects of Visceral Fat Accumulation Awareness on a Web-Based Weight-Loss Program: Japanese Study of Visceral Adiposity and Lifestyle Information-Utilization and Evaluation (J-VALUE). ISRN Obes.p.47364, 2013
Clin Lab.	Tsuzaki K, Kotani K, Fujiwara S, Sano Y, Sakane N; Mima Study Group. High-density lipoprotein size distribution can differ between subjects with alcoholic and non-alcoholic fatty liver disease. Clin Lab.vol.60,No.2,p.319-322, 2014
Hypertension Research	Motonobu Nishimura, Yasuhisa Kato, Tsuyoshi Tanaka, Ryouhei Todo, Atsuhito Tone, Kazunori Yamada et al. Significance of estimating the glomerular filtration rate for the management of hypertension in type 2 diabetes with microalbuminuria. Hypertension Research,Vol.36,p.705-710, 2013

Contemporary Management of the Diabetic Foot	Shigeo Kono: Surgical Anatomy of the Lower Limb and Foot, Contemporary Management of the Diabetic Foot, p.13-23, 2014
実験 治療	浅原哲子: 特集「 ω 3系脂肪酸の可能性を探る」8.炎症・動脈硬化、実験 治療713号、2014年
ホルモンと臨床	浅原哲子: 特集、肥満症治療 肥満症に対する集学的治療 7.運動療法、ホルモンと臨床、2013年
日本医事新報	浅原哲子: 肥満症患者における院外対策の重要性、日本医事新報、2013年
月刊糖尿病	浅原哲子: 糖尿病における心腎関連 IV.診断 3.シスタチンC、月刊糖尿病、2013年
メタボレター	浅原哲子: CAVIの有用性、データで紹介、メタボレター、2013年
循環plus	浅原哲子: 「肥満患者におけるEPAの抗動脈硬化作用」、循環plus、2013年
内科学第十版	浅原哲子: 2-24 らいそ、内科学第十版、2013年
臨床検査	浅原哲子: 肥満・メタボリック症候群におけるシスタチンC測定の意義、臨床検査vol.57, No.6, 630-636, 2013年6月
糖尿病の分子標的と治療薬事典	浅原(佐藤)哲子、小川佳宏: β 3アドレナリン受容体アゴニスト、糖尿病の分子標的と治療薬事典、p.312-314、2013年
Nutrition Care	朝倉洋平、坂根直樹: 腎移植後肥満患者の栄養指導、Nutrition Care Vol.7, No.2、2014年
ファーマシストを目指せ!	岡田浩: 行けがでる薬剤師3☆ファーマシストを目指せ! 2013年
プラクティス	岡田浩: 糖尿病の療養指導Q&A調剤薬局での療養指導、プラクティス、Vol.30, No.6, p.769-770、2013年
Nutrition Care	加藤真理子、坂根直樹: 外来における維持血液透析患者の栄養指導、Nutrition Care, Vol.7, No.1, p.75-80、2014年
Nutrition Care	川手由香、坂根直樹: 急性憎悪した糖尿病患者の栄養指導、Nutrition Care, Vol.6, No.12, p.1253-1259、2013年
月刊糖尿病	葛谷英嗣、坂根直樹: 糖尿病予防介入のエビデンスー糖尿病予防のための戦略研究J-DOIT1ー、月刊糖尿病、Vol.5, No.11, p.66-71、2013年
Diabetes Frontier	坂根直樹: 食事療法を成功に導くコーチングの実際、Diabetes Frontier, Vol.24, No.1, p.64-69、2013年
レジデントノート	坂根直樹: インクレチン関連薬の使い方②ーGLP-1受容体作動薬ー、レジデントノート、Vol.15, No.3, p.551-554、2013年
日本医事新報	坂根直樹: 糖尿病予備軍の人への対応、日本医事新報、Vol.4666, p.6-10、2013年
臨床スポーツ医学	坂根直樹: 運動をやる気にさせるポイント、臨床スポーツ医学、Vol.30, No.10, p.957-962、2013年
DM Ensemble	坂根直樹: 性格タイプ別食事療法戦略、DM Ensemble, Vol.30, No.3, p.16-19、2013年
脂肪の功罪と健康	坂根直樹: 第4章 体内脂肪は諸刃の剣となる、脂肪の功罪と健康、2013年
糖尿病の食事療法	坂根直樹: 糖尿病の食事療法-管理栄養士がいない場合の方法ー、p.640-641、2013年
最新のエビデンス	坂根直樹: メタボリック症候群の漢方治療: 最新のエビデンス、p.40-46、2013年
クイズでわかる保健指導のエビデンス50	坂根直樹: クイズでわかる保健指導のエビデンス50、2013年
もう手放せない! GLP-1受容体作動薬	坂根直樹: 肥満糖尿病、食欲亢進の強い症例、もう手放せない! GLP-1受容体作動薬、p.42-48、2013年
科学的根拠に根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン2013	坂根直樹: 2型糖尿病の発症予防、科学的根拠に根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン2013、p.307-324、2013年
肥満症の総合的治療ガイド	坂根直樹: 肥満は現代社会における重大な問題、肥満症の総合的治療ガイド、p.11-12、2013年
肥満症、メタボリックシンドローム、人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 各論 改訂第2版	坂根直樹: 肥満症、メタボリックシンドローム、人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 各論 改訂第2版
2型糖尿病のためのカーボカウント実践ガイド～食品交換表とカーボカウントの連携促進をめざす～	坂根直樹: 栄養療法のアドヒアランスという観点から、2型糖尿病のためのカーボカウント実践ガイド～食品交換表とカーボカウントの連携促進をめざす～、p.337-344、2014年
糖尿病患者の食事と運動	坂根直樹: 1型糖尿病、糖尿病患者の食事と運動、p.227-236、2014年
患者の診かたが本当にわかる	坂根直樹: 患者さんに見せて伝えるコツ～ともに治療に取り組むために、こんな時どうする? 患者の診かたが本当にわかる、p.149-154、2014年
栄養と料理	坂根直樹: 読むだけダイエットDr.坂根からの10の質問、栄養と料理、Vol.6, p.7-23、2013年
はじめてのカーボカウント2版	坂根直樹、佐野喜子編著: はじめてのカーボカウント2版、2013年
Nutrition Care	櫻井聖子、坂根直樹: 高血圧患者の栄養指導、Nutrition Care, Vol.7, No.3、2014年
Nutrition Care	佐藤いずみ、坂根直樹: 夫の介護を抱える2型糖尿病患者の栄養指導、Nutrition Care、2013年
Nutrition Care	清水陽平、坂根直樹: 脂質異常症患者の栄養指導、Nutrition Care, Vol.6, No.6, p.601-608、2013年
くすりと糖尿病学会	庄司雅紀、恩田光子、岡田浩、大久保賢人、小田智晴、加藤紗希、坂根直樹: 保険薬局来局患者の経口血糖降下薬の服薬条件とアドヒアランスの関連について、くすりと糖尿病学会、Vol.2, No.2, p.104-108、2013年
Nutrition Care	田淵紘子、坂根直樹: 糖尿病を伴った胃切除後の患者の栄養指導、Nutrition Care, Vol.6, No.4, p.393-399、2013年
Nutrition Care	玉木悦子、坂根直樹: 高度肥満とパニック障害を伴った2型糖尿病患者の栄養指導、Nutrition Care, Vol.6, No.9, p.917-923、2013年
The Lipid	永井成美、坂根直樹: 褐色脂肪組織関連遺伝子の多型とエネルギー代謝、The Lipid, Vol.25, No.1, p.64-73、2014年
Nutrition Care	難波春子、坂根直樹: うつ病を伴った2型糖尿病患者の栄養指導、Nutrition Care, Vol.6, No.10, p.1025-1032、2013年
Nutrition Care	長谷川実穂、坂根直樹: 食物アレルギー・アトピー性皮膚炎患児の栄養指導、Nutrition Care, Vol.6, No.5, p.501-507、2013年
Nutrition Care	安原みずほ、坂根直樹: 糖尿病(性)腎症の栄養指導、Nutrition Care, Vol.6, No.7, p.713-720、2013年
NHKテレビテキスト「きょうの健康」	坂根直樹: NHKテレビテキスト「きょうの健康」糖尿病予防3つの実践、p.39-43、2014年

読売新聞取材記事	村田敬:医療相談室 術後に感染も 医師の判断妥当、読売新聞、2014年3月1日
Diabetes Care - Japanese Edition-	河野茂夫:糖尿病性足病変を伴う患者とその下肢の長期予後、Diabetes Care - Japanese Edition-,Vol.1,No.1,p.18-19、2013年
ホルモンと臨床	河野茂夫:糖尿病足病変の実態、ホルモンと臨床、Vol.60,No.1,p.3-10、2013年
科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン2013	「科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン2013」策定に関する委員会 委員長:羽田勝計、委員:河野茂夫他:糖尿病足病変、科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン2013、2013年
月刊 糖尿病ライフ さかえ	河野茂夫:新フットケアよもやま噺、月刊 糖尿病ライフ さかえ、Vol.53,No.8,p.7-13、2013年8月15日
患者さんのむくみ、ちゃんと診ていただけますか?	河野茂夫:むくみ+糖尿病(血糖降下薬によって起こる浮腫)、患者さんのむくみ、ちゃんと診ていただけますか?,p.130-134、2013年8月25日
朝日新聞取材記事	河野茂夫:足切断、避けられるか、朝日新聞,p.27、2013年9月3日
週刊朝日取材記事	河野茂夫:糖尿病による足の病気、週刊朝日,p.77-79、2013年10月31日
Diabetes Horizons	河野茂夫:病診・院内 他科連携の実際京都医療センターにおける糖尿病足病変患者に対する診療連携の取り組み、Diabetes Horizons,Vol.2,No.4,p.40-44、2013年10月31日
週刊朝日MOOK新名医の最新治療2014	河野茂夫,大浦紀彦:糖尿病による足の病気、週刊朝日MOOK新名医の最新治療2014,p.48-51、2013年12月20日
内科	河野茂夫:糖尿病足病変と末梢動脈疾患、内科,Vol.113,No.1,p.61-65、2014年1月1日
臨床整形外科	河野茂夫:糖尿病足壊疽の最新治療、臨床整形外科,Vol.49,No.1,p.23-30、2014年1月25日
Medical View Point	河野茂夫:糖尿病フットケアの実際とトピックス-巻頭言-, Medical View Point,Vo.35,No.2,p.1、2014年2月10日
糖尿病患者の食事と運動ー考え方と進め方	河野茂夫:足病変、糖尿病患者の食事と運動ー考え方と進め方,p.254-244、2014年3月10日
Journal of Clinical Rehabilitation	河野茂夫:糖尿病足病変とリハビリテーション、Journal of Clinical Rehabilitation,Vol.23,No.3,p.237-244、2014年3月15日
Diabetes Frontier	河野茂夫:アジア西太平洋地域における糖尿病フットケア、Diabetes Frontier,Vol.25,No.1,p.13-24、2014年
糖尿病の分子標的と治療薬事典	富田 努、小鳥真司、藤倉純二、中尾一和、細田公則:GPR119アゴニスト、糖尿病の分子標的と治療薬事典,p.303-305、2013年6月
生体の科学	富田 努、細田公則、小鳥真司、藤倉純二、中尾一和:G蛋白共役型受容体119(GPR119)の組織発現と創薬の展望、生体の科学,Vol.64,No.5,p.412-413、2013年5月
糖尿病ケア	中川内玲子、河野茂夫:医療者のフットケアと患者さんのフットケア、糖尿病ケア,Vol.126,秋季増刊号,p.234-241、2013年9月